

祝 入館者300万人達成！！



かしはらし こんちゅうかん へいせい
 榎原市昆虫館は平成元年に開館し、これまでたくさんの方々にご来館
 いただけてきました。そしてついに、開館から35年目の令和5年7月
 27日に入館者300万人目となるご家族をお迎えすることができました。



ツダナナフシ



ナガサキアゲハ

ちょっと変わった虫たち

ずーっと何十年も昆虫館で飼育を続けていると、ごくまれに、
 ふつうの昆虫の体とは違った突然変異の個体がうまれてくること
 があります。そんな貴重な写真を少しだけご紹介。

新種発見！



スズカヒメマルクビゴミムシ
Nebria suzukana

かしはらし こんちゅうかん
 榎原市昆虫館
 の収蔵庫には約
 10万点の標本
 資料が保管され
 ています。今回、
 千葉大学の笹川
 准教授によって
 その中の標本を
 調査されたところ、新種のゴミムシが発見
 されました。名前はこの虫が採集された
 三重県の鈴鹿山脈に由来します。現時点
 で見ついているのは1個体しかなく、
 とても貴重な標本です。

Wanted！

～「ムツスジアシナガゾウムシ」を見つけたら教えてください～

ムツスジアシナガゾウムシは、東南アジアに広くすんでいる体長1cmほどの外国のゾウ
 ムシですが、2017年に榎原市南山町や南浦町、桜井市池之内、明日香村小原などで見つかり
 ました。このゾウムシはサツマイモの害虫で奈良県などが警戒しています。



2023年には榎原市八木町でもみつ
 かり、徐々にすんでいる場所が広がっ
 ているようです。榎原市昆虫館では、
 このムツスジアシナガゾウムシのすん
 でいる場所を調べているので、もし見つ
 けたら昆虫館まで連絡をお願いします。
 なお、このゾウムシはクズやヨモギ、フジ
 などでも見つかることがあります。



新たな外来種
 クビアカツヤカミギリ

かしはらし こんちゅうかん
 2023年7月22日に榎原市昆虫館
 のある香久山公園で同時に3匹も見つ
 かりました。幼虫がサクラなどの幹を
 食害して枯らしてしまうため、特定
 外来生物に指定されています。榎原市
 では近年発見が急増しており、今後の
 被害拡大が心配されます。